

平成27年2月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成26年9月26日

上場会社名

株式会社アオキスーパー

上場取引所

東

コード番号

9977

URL http://www.aokisuper.co.jp (氏名) 宇佐美 俊之

代 者 表

(役職名)

代表取締役社長 取締役管理副本部長

問合せ先責任者 (役職名) 四半期報告書提出予定日

平成26年10月3日

(氏名) 春日 祐一 配当支払開始予定日

(TEL) 052 (414) 3600 平成26年11月4日

: 無 四半期決算補足説明資料作成の有無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年2月期第2四半期の業績(平成26年2月21日~平成26年8月20日)

(1)経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

							3 13 3 1 1 3 - 1 7 7	
	営業収益		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年2月期第2四半期	48, 922	4. 2	1, 225	425. 5	1, 267	367. 4	700	568. 9
26年2月期第2四半期	46, 952	3. 0	233	△69.9	271	△66.5	104	△75.4
	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調 1 株当た 四半期純	· 1)				
		円銭		円銭				
27年2月期第2四半期	58. 83		-					
26年2月期第2四半期		8. 44	_					
/ O \ D土工L JL: 台E					•			

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	
	百万円	百万円	%	ĺ
27年2月期第2四半期	25, 383	15, 230	59. 9	
26年2月期	23, 818	14, 681	61. 5	
(参考) 自己資本 27年2	月期第2四半期 15	, 205百万円 26	年2月期 14,656百万	万円

(参考)自己資本 2. 配当の状況

		年間配当金						
	第1四半期末	1 四半期末 第 2 四半期末 第 3 四半期末 期末 合計						
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円銭			
26年2月期	_	10.00	_	12. 50	22. 50			
27年2月期	_	12. 50						
27年2月期(予想)			_	10.00	22. 50			

- (注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無
- (注) 27年2月期第2四半期末配当金の内訳 記念配当 2円50銭
- 3. 平成27年2月期の業績予想(平成26年2月21日~平成27年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	営業	公益	営業	利益	経常	利益	当期糾	抱利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	101, 000	_	2, 300	_	2, 370	_	1, 250	_	104. 96

- (注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有
- (注) 平成27年2月期より決算期(事業年度の末日)を2月末日に変更したことから、通期の対前期増減率については記載 しておりません。

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

(3)発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

④ 修正再表示

③ 期中平均株式数(四半期累計)

27年2月期2Q	12, 500, 000株	26年2月期	12, 500, 000株
27年2月期2Q	590, 623株	26年2月期	587, 185株
27年2月期2Q	11, 911, 281株	26年2月期2Q	12, 410, 432株

: 無

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示 時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。(金額の表示単位の変更について)

当社の四半期財務諸表に掲記される科目その他の事項の金額については、従来、千円単位で記載しておりましたが、 第1四半期会計期間及び第1四半期累計期間より百万円単位で記載することに変更いたしました。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	. 2
(1) 経営成績に関する説明	. 2
(2) 財政状態に関する説明	. 2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	. 3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	. 3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	. 3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	. 3
3. 四半期財務諸表	. 4
(1) 四半期貸借対照表	. 4
(2) 四半期損益計算書	. 5
(3)四半期キャッシュ・フロー計算書	. 6
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	. 7
(継続企業の前提に関する注記)	. 7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	. 7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期におけるわが国経済は、消費税率引上げに伴う駆け込み需要の反動が和らぎつつあるなど、景気は緩やかに持ち直しております。また、各種政策の効果等により、景気の緩やかな回復が見込まれるものの、駆け込み需要の反動の長期化や海外景気の下振れ懸念等、不透明な状況が続いております。

当流通業界におきましては、業種・業態を超えた値下げ等による店舗間競争がさらに激化しており、厳しい経営環境が続いております。

このような状況におきまして当社は、3月に戸田店・5月に上飯田店をリニューアルオープンいたしました。

販売促進企画として、ポイントカードの新規会員募集やお買物券プレゼント、お客様を対象とした食品メーカーとの共同企画によるIHクッキング教室(本社ビル3F)の開催を引き続き実施いたしました。また、競合店対策のため、恒例となりました四半期に一度の大感謝祭・週に一度の日曜朝市及び95円(本体価格)均一等の企画を継続実施いたしました。

以上の結果、当第2四半期は、営業収益489億22百万円(前年同期比4.2%増)、営業利益12億25百万円(前年同期比425.5%増)、経常利益12億67百万円(前年同期比367.4%増)、四半期純利益7億円(前年同期比568.9%増)と増収増益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び純資産の状況

(イ) 資産

流動資産は、前事業年度に比べ、17億3百万円増加し、95億16百万円となりました。これは主に、現金及び預金の増加によるものであります。

固定資産は、前事業年度に比べ、1億37百万円減少し、158億66百万円となりました。

この結果、総資産は、前事業年度に比べ、15億65百万円増加し、253億83百万円となりました。

(口) 負債

流動負債は、前事業年度に比べ、10億41百万円増加し、79億14百万円となりました。これは主に、未払法人税等の増加によるものであります。

固定負債は、前事業年度に比べ、25百万円減少し、22億38百万円となりました。

この結果、負債合計は、前事業年度に比べ、10億16百万円増加し、101億52百万円となりました。

(ハ) 純資産

純資産合計は、前事業年度に比べ、5億48百万円増加し、152億30百万円となりました。

また、自己資本比率は、前事業年度に比べ、1.6ポイント減少いたしました。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期累計期間における現金及び現金同等物(以下、「資金」という)の四半期末残高は、77億14百万円となりました。これは主に、フリーキャッシュ・フロー(営業活動によるキャッシュ・フローから投資活動によるキャッシュ・フローを差引いたもの)が、18億32百万円の増加となったこと、及び、財務活動によるキャッシュ・フローが1億51百万円減少したことによるものであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動による資金の増加は、22億56百万円となりました(前年同四半期累計期間は2億3百万円の資金の増加)。これは主に、営業収入によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動による資金の減少は、4億23百万円となりました(前年同四半期累計期間は13億25百万円の資金の減少)。これは主に、店舗の設備投資によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動による資金の減少は、1億51百万円となりました(前年同四半期累計期間は1億25百万円の資金の減少)。これは主に、配当金の支払によるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、平成26年9月26日に公表の「第2四半期累計業績予想と実績との差異及び通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

- 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項
- (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 該当事項はありません。
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

	 前事業年度 (平成26年 2 月20日)	(単位:百万円) 当第2四半期会計期間 (平成26年8月20日)
資産の部	(////20 2///20 //	(1/3/2010)120H)
流動資産		
現金及び預金	6,033	7, 714
売掛金	1	0
商品	1, 281	1, 275
貯蔵品	29	25
その他	467	500
貸倒引当金	$\triangle 0$	$\triangle 0$
流動資産合計	7, 813	9, 516
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	7, 526	7, 366
土地	3, 317	3, 317
その他(純額)	792	838
有形固定資産合計	11, 636	11, 523
無形固定資産	446	440
投資その他の資産		
差入保証金	2, 821	2, 785
その他	1, 149	1, 167
貸倒引当金	△50	△50
投資その他の資産合計	3, 921	3, 903
固定資産合計	16, 004	15, 866
資産合計	23, 818	25, 383
負債の部		
流動負債		
買掛金	5, 132	5, 202
未払法人税等	102	639
賞与引当金	175	195
役員賞与引当金	_	20
ポイント引当金	194	207
その他	1, 269	1, 649
流動負債合計	6, 872	7, 914
固定負債		
退職給付引当金	532	545
長期預り保証金	1, 181	1, 139
資産除去債務	340	343
その他	210	209
固定負債合計	2, 264	2, 238
負債合計	9, 136	10, 152
純資産の部		
株主資本		
資本金	1, 372	1, 372
資本剰余金	1, 604	1,604
利益剰余金	12, 130	12, 682
自己株式	△450	△453
株主資本合計	14, 656	15, 205
新株予約権	25	25
純資産合計	14, 681	15, 230
負債純資産合計	23, 818	25, 383

(2) 四半期損益計算書 第2四半期累計期間

	前第2四半期累計期間 (自 平成25年2月21日 至 平成25年8月20日)	(単位:百万円) 当第2四半期累計期間 (自 平成26年2月21日 至 平成26年8月20日)
売上高	44,802	<u> </u>
売上原価	38, 542	39, 188
売上総利益	6, 259	7, 563
その他の営業収入	2, 150	2, 170
営業総利益	8, 409	9, 734
販売費及び一般管理費	8, 176	8, 508
営業利益	233	1, 225
営業外収益		
受取利息	14	14
受取配当金	0	_
その他	26	29
営業外収益合計	41	44
営業外費用		
支払利息	0	0
収納差金	2	1
営業外費用合計	3	2
経常利益	271	1, 267
特別利益		
新株予約権戻入益	0	0
特別利益合計	0	0
特別損失		
固定資産除却損	62	27
その他	4	0
特別損失合計	66	27
税引前四半期純利益	205	1, 239
法人税、住民税及び事業税	118	613
法人税等調整額	△18	△74
法人税等合計	100	538
四半期純利益	104	700

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

	前第2四半期累計期間 (自 平成25年2月21日 至 平成25年8月20日)	(単位:百万円) 当第2四半期累計期間 (自 平成26年2月21日 至 平成26年8月20日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	205	1, 239
減価償却費	555	546
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	$\triangle 0$	$\triangle 0$
賞与引当金の増減額 (△は減少)	2	20
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	_	20
ポイント引当金の増減額(△は減少)	23	13
退職給付引当金の増減額(△は減少)	33	13
受取利息及び受取配当金	△14	△14
支払利息	0	0
固定資産除却損	34	16
売上債権の増減額 (△は増加)	0	0
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△194	10
未収入金の増減額 (△は増加)	53	59
仕入債務の増減額 (△は減少)	137	70
未払金の増減額 (△は減少)	12	$\triangle 2$
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△150	238
未払費用の増減額 (△は減少)	116	137
その他	△73	△32
小計	740	2, 337
利息及び配当金の受取額	0	0
法人税等の支払額	△537	△82
営業活動によるキャッシュ・フロー	203	2, 256
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△1, 261	△399
無形固定資産の取得による支出	△30	$\triangle 32$
会員権の売却による収入	36	_
貸付けによる支出	$\triangle 1$	$\triangle 0$
貸付金の回収による収入	1	1
差入保証金の差入による支出	△82	_
差入保証金の回収による収入	40	50
預り保証金の返還による支出	$\triangle 46$	$\triangle 43$
預り保証金の受入による収入	18	1
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1, 325	△423
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	$\triangle 1$	$\triangle 2$
配当金の支払額	△124	△148
財務活動によるキャッシュ・フロー	△125	△151
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△1, 248	1, 680
現金及び現金同等物の期首残高	6, 919	6, 033
現金及び現金同等物の四半期末残高	5, 671	7, 714

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) 該当事項はありません。